

## ■ 目的

グローバル化、少子高齢化社会の進展等、都市を取り巻く環境は大きく変化している。都市の国際競争が激化する中、大阪が国際競争に打ち勝つためには、これらの環境変化に応じた都心の再構築が必要と言える。このような中、本年6月に大阪府市で策定した「グランドデザイン・大阪」においては2050年の大阪の将来像を示すとともに、象徴的なエリアの1つとして、御堂筋及び周辺地域を挙げている。一方、近年の大阪駅周辺地区、中之島地区、阿倍野地区等における開発の進捗により、市内の業務・商業機能の実態が大きく変化する中、御堂筋エリアについてはその相対的地位の低下が懸念されており、エリアの再構築に向けた早急な対応が必要となっている。

このような背景を受け、大阪市都市計画審議会に専門部会を設置し、御堂筋エリアに関して、今後求められる役割や再構築の方向性（ビジョン等）を明らかにするとともに、それに向けた誘導方策について検討調査を行なうこととしたものである。

なお、本調査においては、今後のビジョンについてはエリア全体を対象とし、誘導方策については、現在、規制誘導が多く存在する『淀屋橋～長堀間』の『沿道』を対象とする。

## ■ 御堂筋エリアの現状と課題

### 御堂筋の現状

- 御堂筋は大阪を代表する業務・商業集積地
- しかし多拠点の開発等により、その相対的地位が低下  
→一方で、都心居住が促進
- 近年、業務地・商業地としてのポテンシャルを見直す動きも有り

御堂筋の再構築の必要性

### 御堂筋の再構築にあたっての課題

- 都心のマクロトレンドへの対応の必要性  
・24時間化・多様性、安全・安心 等
- 御堂筋の「強み」を発揮したまちづくり

## ■ 御堂筋エリアのビジョン

### 【コンセプト】

大阪の伝統と革新がうみだす世界的ブランド・ストリート ～歩いて楽しむ、24時間稼働する多機能エリアへ

### 【今後の御堂筋の方針】

1. 複合的な都市機能を備えたまちへ
2. 御堂筋の強みをより発揮した大阪の顔にふさわしい世界的なまちへ

### 【各分野における取組方針】

#### 都市機能(産業)

1. 世界を魅了する個性豊かな「にぎわい」の形成  
～御堂筋フェスティバルモール化

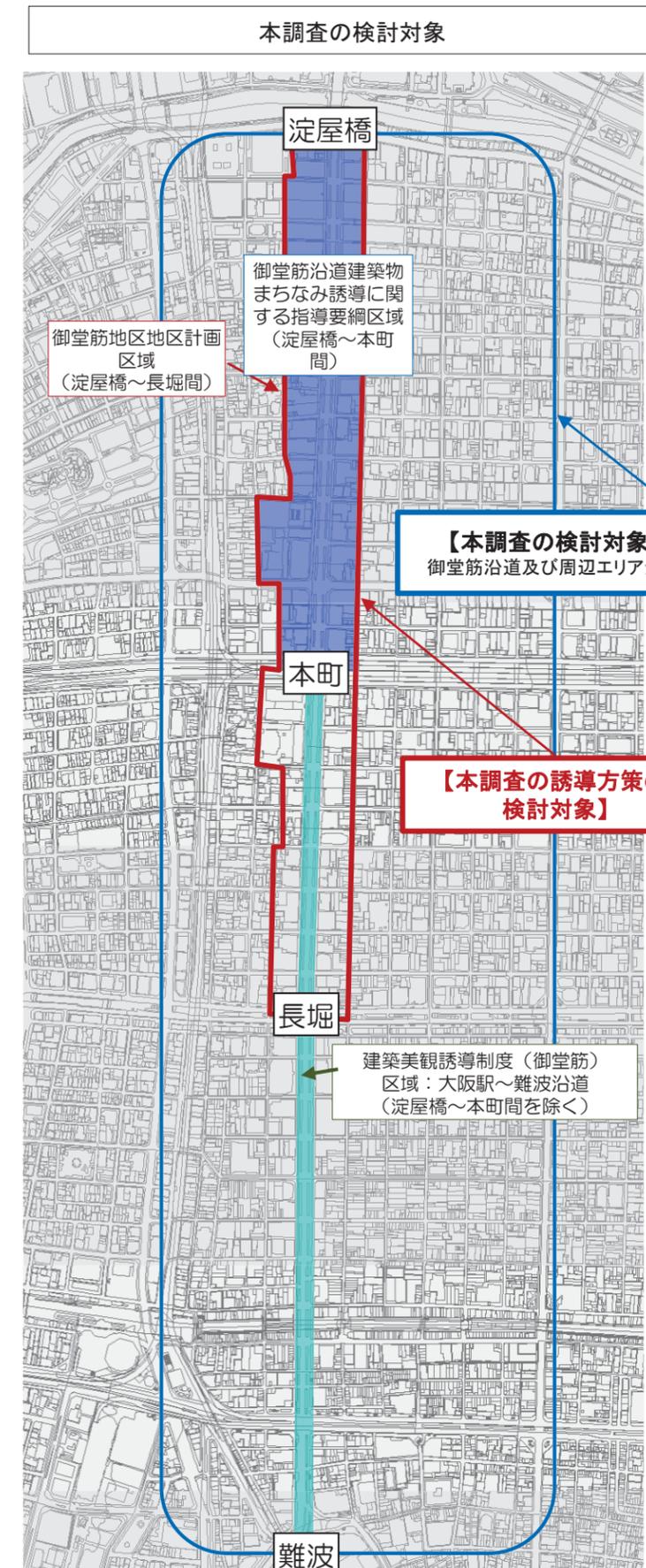
2. 多様な機能をあわせ持つ「ビジネス」地区の形成

#### 都市デザイン

3. ヒューマンな「都市環境」の形成



融合



# ■ 御堂筋エリアのゾーン毎の将来像と誘導方策(案)

## ① 将来像:淀屋橋～本町・沿道

### ○上質なにぎわいと風格あるビジネス地区

・国際的な業務機能と上質なにぎわいが調和する、風格あるビジネスエリア



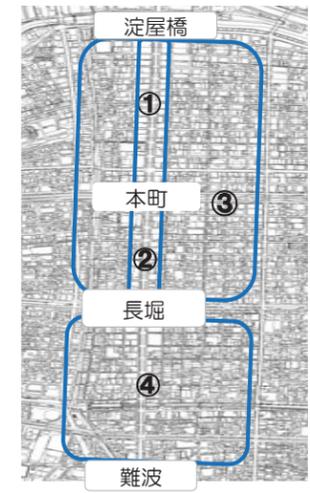
## ③ 将来像:御堂筋沿道(船場地区)

### ○船場スタイルとしての職・住・遊近接型のコンパクトな街

・船場スタイルとしての職・住・遊近接型のコンパクトな街  
・歴史的資源や個性あるショップ等を、回遊して楽しめる街

#### 今後の検討課題(例)

総合設計容積ボーナス制度による居住施設の立地を促進するとともに、  
○敷地の共同化等に対するインセンティブの付与、駐車場設置義務の緩和、にぎわい施設の誘導策などを検討



## ④ 将来像:長堀～難波

### ○大阪を代表する活力ある集客・観光拠点

・大阪の集客観光の核として、ファッション・商業、観光資源が集積する拠点。

#### 【現在の地域における動き】

- エリア毎の特性を活かしたまちづくり団体の活動やルールづくり  
〔例、なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会、宗右衛門町活性化協議会、心斎橋筋まちづくり協議会、久左衛門町及び三津寺町まちづくり協議会〕
- 道路空間の再編の検討(側道の利活用)



難波駅前にぎわい空間化(都市魅力戦略会議資料)

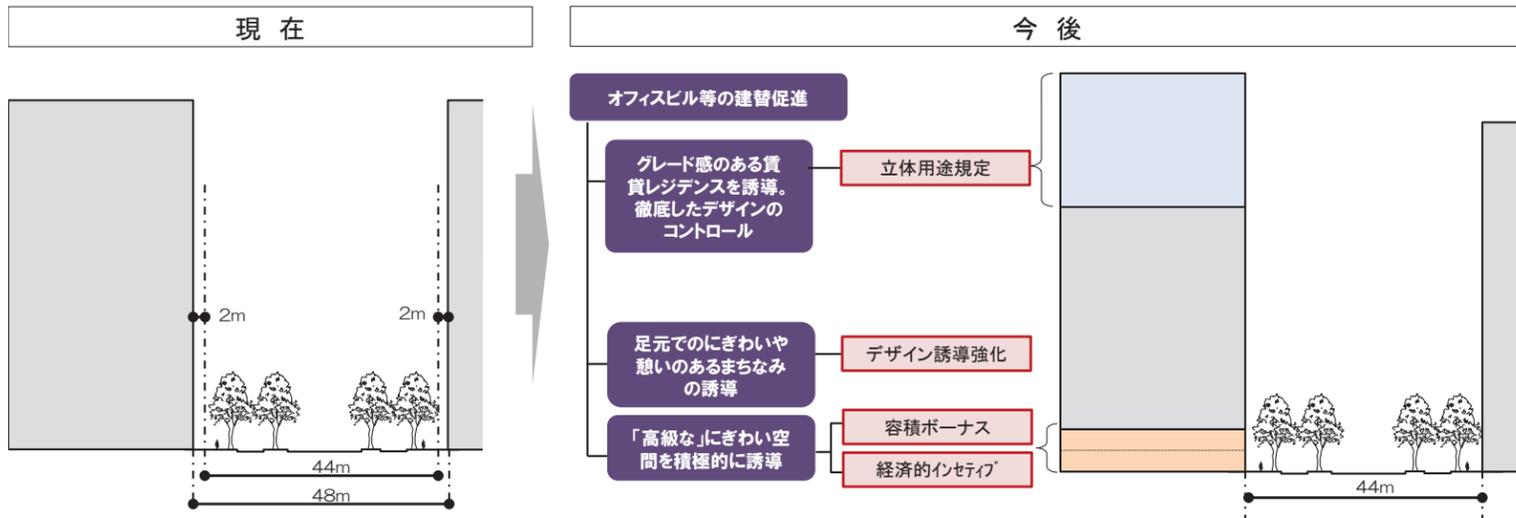
#### 今後の検討課題(例)

○建築美観誘導制度による2m以上の壁面後退の扱いなどを検討

## ② 将来像:本町～長堀・沿道

### ○特別な時間を愉しむことができる落ち着いた複合地区

・特別な時間を愉しむことができる落ち着いた複合地区  
・「淀屋橋～本町」間と「長堀～難波」間の機能が融合し、時代のニーズに合わせて表情を変える多機能複合空間。



## ■ 専門委員会の流れ(予定)

○10月10日 都市計画審議会(会長からの調査指示と専門部会設置の承認)

調査指示

○11月6日 第1回専門部会

◇検討内容 御堂筋エリアの役割(ビジョン等)、具体的なイメージと誘導方策など

○11月28日 第2回専門部会

◇検討内容 中間とりまとめ(案)、景観シミュレーション結果の検証など

中間取りまとめ  
パブリックコメント

平成25年1月24日まで

○25年2月～3月 第3回専門部会

◇検討内容 全体とりまとめ、地区計画等の変更に向けた主なポイントなど

最終報告

○25年春頃(予定) 都市計画審議会

## 「御堂筋の活性化に関する検討調査 中間とりまとめ」に対する意見募集について

- 配布・閲覧場所
- ・計画調整局ホームページ
- ・計画調整局計画部(市役所本庁舎7階)
- ・計画調整局開発調整部(市役所本庁舎7階)
- ・市民情報プラザ(市役所本庁舎1階)
- ・大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)
- ・各区役所(出張所含む)

○閲覧・応募期間 平成24年12月17日(月)から平成25年1月24日(木)まで

### ○意見応募方法

- ・所定の用紙「御堂筋の活性化に関する検討調査 中間とりまとめに対するご意見など」(意見等記入用紙)により、右記問合せ先への持参・送付・ファックス・Eメールで応募していただけます。
- ・なお、電話や口頭でのご意見は受付けておりませんのでご注意ください。また、ご意見に対する個別の回答は致しかねますのでご了承ください。

### 【問合せ】

大阪市都市計画審議会専門部会事務局  
〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20  
(大阪市計画調整局 計画部 都市計画課内)  
電話:06-6208-7892 FAX:06-6231-3753  
MAIL:toshikeikaku-bukai@city.osaka.lg.jp